



## 化学部門で「新規分離剤開発セミナー」を開催

### 【概要】

2023 年 12 月 26 日（火）に、理工学部化学部門の主催により、7 名の講師による「新規分離剤開発セミナー」を開催しました。

### 【本文】

2023 年 12 月 26 日（火）に、理工学部化学部門主催の「新規分離剤開発セミナー」を理工学部 6 号館多目的セミナー室にて開催しました。

主催者である理工学部化学部門の大渡 啓介 教授は、レアメタル類の分離工学の新規分離剤の開発を専門としており、日本各地から招聘した 6 名の研究者と共に、西九州化学工学懇話会との共催、CIREn レアメタル回収研究分科会との協賛のもと、本セミナーを開催しました。

参加者は、講師として招聘講師 6 名と大渡教授の計 7 名、CIREn レアメタル回収研究分科会の会員から 2 名、西九州化学工学懇話会から 1 名、本学理工学研究科・理工学部および総合分析実験センターの教員・学生 22 名の計 32 名でした。

講演会に先立ち、講師のリクエストに応じて化学部門化学工学研究室の見学会を行い、その後、セミナーを開催しました。まず、主催者である大渡教授の挨拶と趣旨説明に続き、次の順でご講演がなされました。

日本原子力研究開発機構 下条晃司郎先生 「抽出剤の開発－失敗例から成功例まで－」

山口大学 吉田航先生 「四級ホスホニウム塩を用いた Rh(III)の溶媒抽出と抽出機構の解析」

秋田大学 山田学先生 「新奇抽出剤の貴金属抽出に関する研究」

宮崎大学 大島達也先生 「金属塩化物抽出のための抽出溶媒の探索」

東邦大学 今野大輝先生 「水処理用吸着剤としての MOF の応用検討」

都城工業高等専門学校 岩熊美奈子先生 「貴金属回収のための新規抽出剤および吸着材開発」

佐賀大学 大渡教授 「新規分離剤開発に携わってきた 30 年の歩み」

セミナーでは、普段の学会では聴取できない内容の講演もあり、参加した教員や学生らは大きな刺激を受けたようで、多くの質問がなされたため、予定時間を 40 分超えて延長されました。最後に、大渡教授より、「新規分離剤開発の研究者が減少し研究報告も減少傾向にありますが、情報共有すると共に研究者同士のリンクを強くして欲しい」旨の閉会の挨拶があり、記念写真を撮影し、盛会のうちに終了しました。



下条先生のご講演



吉田先生のご講演



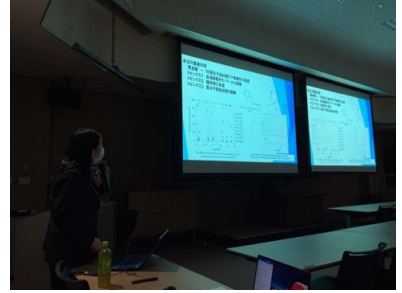
山田先生のご講演



大島先生のご講演



今野先生のご講演



岩熊先生のご講演



開会の挨拶をする大渡教授



講師と企業参加者の記念写真